十勝毎日新聞

足寄高生対象の町学習塾

来月1日開設が決定

中3向けプレオープンも

【足寄】町が足寄高校生を対象に設置する公設民営塾「足寄町学習塾」の開設時期が10月1日に決まった。合わせて、中学3年生限定で教室を開放（プレオープン）する。4日、足寄中学校（廣瀬正幸校長）で開かれた説明会（町主催）で、同塾の運営を担う個別指導学習塾「Birth47（バースヨンナナ）」（東京）の高橋宏幸社長が明らかにした。

計画によると、中学生向けのプレオープンは開塾の10月1日から11月30日までの2カ月間。月―日曜日に開講する（水曜は休講）。授業は1コマ120分。平日は夕方、土・日曜は日中の時間帯に行う。生徒は週1～3日を選択することができ、定期テスト対策などに役立てられるという。

説明会は放課後に行われ、全校生徒（165人）の半数に当たる1～3年生約80人が参加した。足寄出身で同高卒業生の高橋社長は「若い頃から勉強していたら人生の幅を広げられた」と自身のこれまでを振り返り、学習の大切さを強調。

町学習塾の運営については「都会は塾が乱立しているが地方はない。田舎でも戦える環境をつくる大きな挑戦だ」と位置付けた。

生徒に対しては「知識があるからこそ知恵に変えられる。知識を学び進路の選択肢を増やし、郷土に還元できる人間になって」と語り掛けた。町学習塾と業務提携するベリタス・アカデミー（京都）の坂木俊信社長は「正しい方法で学習することが大切」と話し、電子黒板を使った授業について説明した。講演会は一般を対象に道の駅あしょろ銀河ホール21でも開かれた。

町学習塾の教室は、町南6条1、国道242号沿いの旧建設会社事務所を改装。高橋社長は「まんが喫茶を参考に個別ブースを設け、歓談室も整備した」と説明した。（鈴木裕之）

町学習塾の概要について説明する高橋社長

TPPテーマに意見交換

池田の「ノムリエ研究会」

【池田】若手異業種グループ「IKEDAノムリエ研究会」（田中健二代表）は8月31日、町大森の農家で、農業者や農協関係者を招いて環太平洋連携協定（TPP）が地域に及ぼす影響をテーマにした意見交換会を行った。

同会は町内の農業者や商工業者、会社員、公務員らで構成。池田のワイン・食文化の振興に向けた交流活動に取り組む中、今回は、本を見せながら進行。子供たちは体を動かすことに慣れると活発に動き回った。

長男の佑太郎ちゃん（1）と参加した町内の高橋恵美さん（35）は「親が手伝えばいろいろな動きや運動ができることが分かった」と子供の可能性に驚いた様子だった。（広橋基嗣通信員）

足寄高生の塾 あす説明会

【足寄】町は9月末に開塾予定の「町学習塾」（町南6条1）の説明会を4日、町内で開く。

同塾は足寄高校生を対象にした公設民営塾。町が学習塾などを経営する「Birth47（バースヨンナナ、本社東京）に業務を委託している。受講料は無料。

説明会は2部構成。第1部は午後3時から同3時45分まで、足寄中学校で同中生徒を対象に、第2部は午後7時から同8時半まで、道の駅あしょろ銀河ホール21で一般対象の説明会をそれぞれ開く。入場無料。

講師は同社社長で足寄町出身、足寄高校OBの高橋宏幸氏とベリタスアカデミー社長の坂木俊信氏。同塾の教育理念や教育プログラムなどについて説明する。（鈴木裕之）

5日に救命講習会

【浦幌】浦幌消防署（朝倉智署長）は5日午前9時から、同消防署で普通救命講習会を開催する。参加無料。9月9日の「救急の日」にちなんで救命率向上を目指して企画した。申し込みや問い合わせは同消防署警防課（015・576・2419）へ。

町村野球

本別

◇勝毎杯大会（2日）

▽2部

バットマンズ 0 0 5 0 1 1
003 11 / 5 7

勇足エンジェルス

【バ】須田―鈴木

【勇】助川―南部

▽三塁打＝鈴木（バ）

▽二塁打＝村松（バ）助川（勇）

足寄高存続の"切り札"に

同窓会長に鈴木宗男氏

【足寄】足寄高校（西堀隆亮校長、生徒109人）の存続に向け、28日、町内の熊の子食堂で同窓会の総会が開かれた。会長に鈴木宗男氏（67）＝9期、19＝65年度卒、新党大地代表＝を新任、会として協力していくことを確認した。

新任された同窓会長としてあいさつする鈴木氏

開校67年目を迎える同校の存続に向けては、町や足寄高校振興会（斉藤健司会長）がさまざまな形で支援を行い、生徒確保に向けて取り組んでいる。

一方、同校同窓会は1984年に当時の鈴木衆院議員の後援会が発足したのを契機に組織化されたことがあったが、その後は活動が停滞していた。OBとして存続活動を支援する機運が高まり、斉藤氏（12期）ら有志が総会を計画した。総会が開かれるのは、49年の開校以来、事実上初めて。

総会には2～55期の幅広い年齢層から約70人が集まった他、同校から西堀校長ら3人が出席。呼び掛け人（代表幹事）の斉藤氏が「緩やかな組織としたい。生徒の確保は毎年厳しい状況。1年でも10年でも母校を長く存続させたい」と協力を要請。鈴木氏を会長とする斉藤氏の提案を出席者全員の拍手で承認した。

鈴木氏は「みんなが声を掛け合えば大きな輪になる。私は高校存続の応援団長。さまざまなチャンネルを使い一肌脱ぐつもりだ。足寄高校を守るために精いっぱい協力したい」と抱負を語った。

同校の卒業生は約8600人。同窓会では規約などは定めず、当面は13年後の開校80周年に向けて、同窓会名簿の整理を行う予定。斉藤氏は「同期会、クラス会を積極的に開いてほしい」と要請した。年度内に再度総会を開き、学年幹事などの役員を決め、執行体制を固める。（鈴木裕之）

他の役員は次の通り。（敬称略）

▽幹事長＝斉藤健司▽事務局長＝川村浩昭（21期）▽名誉顧問＝松山千春（17期）▽顧問＝西堀隆亮

買い求めご（撮影）

信販2社で6万セットずつ、計12万セットを販売する。無くなり次第終了する。（長田純一）

自然環境との調和
新築・増改築・不動産仲介
ハートフルホーム
帯広市南の森東2丁目1-8
☎47-6820
http://obiheart.com/

楽しく学べそう

足寄高生「塾」の見学会

【足寄】足寄高校生を対象にした公設民営の「足寄町学習塾」（町南6条1）で、開塾を前にしたオープンキャンパスが開かれている。

同学習塾は足寄高校生の学習支援を目的に町が設置、10月1日に開塾する。運営は個別指導の学習塾を運営する「Birth47（バース・ヨンナナ）」（東京・高橋宏幸社長）が担う。高橋社長は足寄町出身、足寄高校卒業生。

オープンキャンパスは20日から事前予約を受け付けて実施。25日夜には足寄高校3年の男子生徒（17）が保護者とともに塾を訪れ、教務担当者から電子ホワイトボードを使った講義内容の説明を受けた。

また、漫画喫茶の個室をイメージしたという映像学習ブースや自習ブース、談話室などの施設を見学した。釧路公立大学が第1志望という男子生徒は「設備や講師陣が充実しているという印象。楽しく学習できそう」と話していた。

オープンキャンパスは、既に高校生、足寄中学3年生合わせて32人が体験している。（鈴木裕之）

塾の担当者から説明を受ける足寄高校生徒と保護者（右）

お客さんを待たせ！ ないように―。休そばをゆで続ける屋台の

音更高の女性デュオも登場

リレーコンサート

【音更】音楽家をリレー形式でつなぐ「おとふけ音楽フェスタ・リレーコンサート」が13日、プロスパ6（町大通6）で開かれた。来場者約30人がステージを楽しんだ。

同コンサートは2014年11月から開かれ、今回で18回目。この日は音更高校

橋本進一さん

キャリア教育「企業・大学で、理科大学で、周年記念誌。

る。それまでは3年次に考え始めた進路を、入学時から意識する同教育は「C（クリエーション・コミュニケーション・コミュニティ）」とうたう。教職員の三条への思いが単位制を実現させ、学校はさらに進化した。（松田典弓、おわり）

足寄高生向けの塾開校

初の公設民営 町長「環境整った」

開校した足寄町学習塾で学ぶ足寄高生

【足寄】町が足寄高校の生徒を対象に設置した公設民営塾「足寄町学習塾」（町南6）が1日、開校した。生徒の学力向上を支援し、入学者確保を図る町の高校存続支援策で、受講料は無料。初日は開校式に続いて早速、授業が始まり、生徒たちが個別指導や映像教材を使った学習に取り組んだ。

市町村が道立高校の生徒を対象に学習塾を設置するのは初めて。道内を中心に学習塾を経営する「Birth47」（東京、高橋宏幸社長）が、町の委託を受けて運営する。高橋社長（42）は足寄町出身で足寄高校の卒業生。

インターネット配信の映像教材を使った学習法と、生徒の学力レベルや希望進路に合わせたきめ細かな個別指導が特徴。同社教育事業部の樽沢俊宏課長が塾長を務め、塾長を含め3人の講師が常駐する。

建物は町所有の旧建設会社事務所を改装。映像教材学習用の29の個室ブース、講師による個別指導室、自習室、談話室がある。1日現在、同校生徒110人のうち1～3年の21人が集まっている。

この日は関係者約30人が出席し、開校式が行われた。安久津勝彦町長は「塾の設置は、足寄高校を残すための最後の手段。親元から高校に通い、進学の夢を実現する環境が整った」とあいさつし、同社の畠山幸博取締役は「心のサポートも念頭に置きながら、生徒のコミュニティーの場にしたい」と抱負を述べた。

午後4時から授業が始まり、13人が学習のスタートを切った。看護専門学校への進学を希望する3年生の女子生徒（17）は「今月行われる入試に向け、試験科目の国語の学力を伸ばしたい」と話した。

塾は平日は午後5時～同10時、土・日・祝日は午前10時～午後9時。授業は1コマ2時間。水曜定休。足寄中3年生の体験入塾も受け入れ、1日時点で11人が手続きを済ませている。（鈴木裕之）

ナースの卵、実習へ

帯広高等看護学院で戴帽式

ナースキャップを受ける新入生（2日午前10時20分ごろ撮影）

帯広高等看護学院（菊池英明学院長）で2日、戴帽式が行われた。46期の1年生44人（女子42人、男子2